

# 奄美大島の文化考える

## 学生が企画 中区でイベント 自然の動画やトーク

島唄をはじめとした奄美大島(鹿児島県)の文化について考察するイベント「奄美のシマ唄・島唄 つなぐ」が5日、浜松市中区の静岡文化芸術大の講堂で開かれた。

同島に拠点を置くピアニスト村松健さんら

が出演した。雄大な自然の動画をスクリーンに投影しての演奏や、

村松さんら奄美大島の関係者らのトークを通じて、参加者は2021年に世界自然遺産登録された同島の生態系や、特有の音階を持つ奄美の島唄に理解を深めた。イベントは伝統文化の継承や環境保全について考えるきっかけにしたいと、同大文化政策学部長で民族音楽学が専門の梅田英春教授(59)に学ぶ学生たちが企画した。

(浜松総局・伊藤龍太)



映像と音楽が融合したイベント  
＝浜松市中区の静岡文化芸術大